

厚生科学研究費補助金特定疾患対策研究事業

神経皮膚症候群研究班

平成11年度 第2回総会プログラム

日 時 : 2000年1月21日(金) 9:50~16:00

会 場 : 学士会館 本館 202号室(東京都千代田区神田錦町3-28)

連絡先 : 茨城県つくば市天王台1-1-1 筑波大学臨床医学系皮膚科 TEL:0298-53-3128

開会の辞 9:50

大塚 藤 男

厚生省ご挨拶 9:55

保健医療局エイズ疾病対策課

研究発表 12分(口演8分、討論4分) 35mmスライド一面映写

(10:00~11:10 疫学・NF1)

(座長:大塚 藤男)

1. NF1 定点モニタリングの重複把握者の特性

縣 俊彦, 清水英佑(東京慈恵会医科大学環境保健医学講座)

橋本修二(東京大学医学部健康科学看護学)

高木廣文(新潟大学医学部看護学)

稲葉 裕(順天堂大学医学部衛生学)

柳 修平(川崎医療福祉大学保健看護学)

大塚藤男(筑波大学臨床医学系皮膚科)

2. 結節性硬化症の診断と臨床症状、疫学特性との関連

縣 俊彦, 清水英佑(東京慈恵会医科大学環境保健医学講座)

橋本修二(東京大学医学部健康科学看護学)

高木廣文(新潟大学医学部看護学)

稲葉 裕(順天堂大学医学部衛生学)

柳 修平(川崎医療福祉大学保健看護学)

大塚藤男(筑波大学臨床医学系皮膚科)

3. 神経線維腫由来培養細胞に対するTNP-470の影響の検討

小辻智恵, 市川栄子, 今門純久, 大塚藤男(筑波大学臨床医学系皮膚科)

4. 神経線維腫由来培養細胞に対するアクチビンAの影響の検討

小辻智恵, 今門純久, 市川栄子, 大塚藤男(筑波大学臨床医学系皮膚科)

5. NF1の色素斑のみの病期から孤立性皮膚神経線維腫の発現・増殖抑制を期待した
ケトフェン長期内服療法の試み

緒方克己, 中山文字, 田島誠也, 立山 直, 黒川基樹, 井上勝平(宮崎医科大学皮膚科)

6. 全身麻酔下で多発性小神経線維腫に対しエタノール局注療法を行ったNF-1の1例

渡邊亜紀, 清水昭彦, 久保田山美子, 中山樹一郎(福岡大学医学部皮膚科)

(11:10~12:20 NF1)

(座長: 新村 真人)

7. 神経線維腫症 1 患者の当科手術例の検討

澤田俊一, 太田真由美, 谷戸克己, 石地尚興,
太田有史, 新村真人 (東京慈恵会医科大学皮膚科学講座)

8. Neurofibromatosis1 (NF1) 患者の治療における3つの問題点

倉持 朗, 池田重雄, 土田哲也 (埼玉医科大学皮膚科)
横山富士男 (埼玉医科大学神経精神科)
宮島 剛 (埼玉医科大学整形外科)

9. 神経線維腫症における多発性脊髄腫瘍

岩崎元重, 大西五三男, 北川知明, 中村耕三 (東京大学医学部整形外科)

10. NF1に合併した胸椎髄膜瘤の1症例

野澤大輔, 会田育男, 落合直之 (筑波大学臨床医学系整形外科)
能勢忠男 (筑波大学臨床医学系脳神経外科)
鬼塚正孝 (筑波大学臨床医学系呼吸器外科)

11. 神経線維腫症における脊椎変形

北川知明, 大西五三男, 岩崎元重, 穴水依人, 阿久根徹, 川口 浩,
星地亜都司, 中村耕三 (東京大学医学部整形外科)

12. イリザロフ法を用いた先天性脛骨偽関節症の治療

大西五三男, 小崎慶介, 佐藤和強, 岡崎祐司, 中村耕三 (東京大学医学部整形外科)

事務連絡・昼食 (12:20~13:10)

(13:10~14:20 NF1, NF2)

(座長: 佐谷 秀行)

13. Neurofibromatosis Type1 (NF1)に見られた小脳 glioblastoma について

西川 亮, 松谷雅生 (埼玉医科大学脳神経外科)
倉持 朗, 土田哲也 (埼玉医科大学皮膚科)

14. 神経線維腫における Fas リガンド分子の発現について

齋藤 敦, 島田眞路 (山梨医科大学皮膚科)

15. NF1 遺伝子 knock out マウスの各種プライマリー細胞機能の解析

徳王 宏, 湯之上俊二, 荒木令江, 佐谷秀行 (熊本大学医学部腫瘍医学)

16. 神経線維腫症 II 型患者の長期予後

齋藤 清, 大塚吾郎, 吉田 純 (名古屋大学医学部脳神経外科)

17. NF2 蛋白の細胞内における局在変化と機能解析

荒木令江, 湯之上俊二, 徳王 宏, 佐谷秀行 (熊本大学医学部腫瘍医学)

18. 聴神経鞘腫培養細胞への遺伝子導入

須崎法幸, 齋藤 清, 大塚吾郎, 吉田 純 (名古屋大学医学部脳神経外科)

(14:20~15:00 TS)

(座長:吉川 邦彦)

19. 結節性硬化症における腎血管筋脂肪腫の治療方針について

中野間隆, 出口修宏 (埼玉医科大学腎臓病センター泌尿器科)

倉持 朗, 土田哲也 (埼玉医科大学皮膚科)

20. 結節性硬化症の治療の為に基礎的検討2 - P40の関与 -

金田真理, 吉川邦彦 (大阪大学医学部皮膚科)

金田安史 (大阪大学医学部遺伝子治療)

21. 結節性硬化症皮膚病変部細胞の特徴と増殖阻害剤の開発

檜垣克美, 牧 広利, 二宮治明, 大野耕策 (鳥取大学医学部生命科学科神経生物学)

水口 雅 (自治医科大学小児科)

Tea Time (15:00~15:20)

(15:20~16:00 TS)

(座長:樋野 興夫)

22. TSC1遺伝子産物とTSC2遺伝子産物の結合について -強制発現系と内在性の異同-

百瀬修二, 福田智一, 小林敏之, 樋野興夫 (癌研究所実験病理部)

23. 結節性硬化症モデルラットの腎腫瘍に特異的に発現してくる新規遺伝子の単離・同定

眞嶋州一 (癌研究所実験病理部・筑波大学臨床医学系皮膚科)

樋野興夫 (癌研究所実験病理部)

24. 遺伝子発現病 (gene expression disease) からみた多彩な結節性硬化症

-発症機序の作業仮説を求めて-

樋野興夫, 中石真行 (癌研究所実験病理部)

閉会の辞 16:00

大塚 藤 男

評価小委員会 16:00~

委員長 鴨下重彦

委員 奥村 康, 橋本 功, 高橋俊毅

厚生科学研究費補助金特定疾患対策研究事業
神経皮膚症候群の新しい治療法の開発と
治療指針作製に関する研究班

平成11年度研究報告書

発行 平成12年3月31日

発行所 〒305-8575 茨城県つくば市天王台1-1-1

筑波大学臨床医学系皮膚科内

厚生科学研究費補助金 特定疾患対策研究事業

神経皮膚症候群の新しい治療法の開発と

治療指針作製に関する研究班事務局